2018年11月26日

**保育ソーシャルワーク学の地平を拓く**

**―日本初の「保育ソーシャルワーク学講座本」が刊行されました―**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会長　伊藤　良高

　2018年11月10日、日本保育ソーシャルワーク学会創立５周年を記念して、日本初の「保育ソーシャルワーク学講座」と呼べる「保育ソーシャルワーク学研究叢書」が刊行されました。

本研究叢書は、「思想と理論」、「内容と方法」、「制度と政策」の３巻で構成され、保育ソーシャルワークの学としての構築をめざして、学会の叡智を結集して企画・編集されたものとなっています。

保育ソーシャルワーク学研究・実践のための「定跡（石）」の書として、保育ソーシャルワーク学の研究者・実践者のみならず、保育とソーシャルワークを学ぶ学生・院生や保育者、ソーシャルワーカー、子育て支援関係者、保育行政職員、さらには、保育、子育て支援に関心のある一般市民の方々に広く手に取って読んでいただきたいと願っています。

**日本保育ソーシャルワーク学会監修『保育ソーシャルワーク学研究叢書』（全３巻）**

出版社：晃洋書房

発行日：２０１８年１１月１０日

本体価格：２，２００円＋税（各巻共通）

〇第１巻　保育ソーシャルワークの思想と理論

鶴宏史・三好明夫・山本佳代子・柴田賢一責任編集

　序　章　保育ソーシャルワークとは何か

　第１章　ソーシャルワークの歴史と思想

　第２章　保育の歴史と思想

　第３章　保育ソーシャルワークにおける倫理

　第４章　保育ソーシャルワークと保護者支援

　第５章　保育ソーシャルワークと地域子育て支援

　第６章　保育ソーシャルワークの対象としての子どもの貧困

　第７章　保育ソーシャルワークにおける解決志向アプローチの展開

　第８章　保育ソーシャルワークの研究法

　第９章　カナダ・ブリティッシュコロンビア州における保育者の保護者支援

　第10章 保育ソーシャルワークの論点

〇第２巻　保育ソーシャルワークの内容と方法

　永野典詞・伊藤美佳子・北野幸子・小口将典責任編集

　第１章　保育ソーシャルワーク実践の意義と方向性

　第２章　保護者に対する保育に関する指導

　第３章　保育に関する相談・援助

　第４章　関係機関・関係者との連携

　第５章　保育者に対するスーパービジョンと保育実践への支援

　第６章　保育ソーシャルワークの展開過程

　第７章　保育ソーシャルワークにおける面接技法

　第８章　保育ソーシャルワークにおける効果測定

　第９章　保育ソーシャルワーク実践研究Ⅰ

　第10章 保育ソーシャルワーク実践研究Ⅱ

　第11章 保育ソーシャルワーク実践研究Ⅲ

　第12章 エコシステム構想による保育ソーシャルワーク実践

〇第３巻　保育ソーシャルワークの制度と政策

　伊藤良高・櫻井慶一・立花直樹・橋本一雄責任編集

　第１章　子どもの権利擁護と保育ソーシャルワーク

　第２章　保育制度・経営論としての保育ソーシャルワーク

　第３章　保育所制度の改革

　第４章　幼稚園制度の改革

　第５章　認定こども園制度の改革

　第６章　保育施設の組織と経営改革

　第７章　保育に関する社会情勢と保育ソーシャルワーク

　第８章　保育ソーシャルワークから見た保育課程・教育課程政策

　第９章　保育者の養成と保育ソーシャルワーク教育

　第10章 保育者の研修と保育ソーシャルワーク教育

　第11章 保育ソーシャルワーカーの育成

**＊書店、インターネットなどにおいて好評発売中＊**